

殿山第二小だより

令和 5年11月24日 第20号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

発行責任者 校長 山本 容子



行事を通して育つ

“多様な力” その2

11月16日(木)17日(金)と一泊二日の日程で6年生は「広島平和公園・サンロード吉備路・姫路セントラルパーク」へ修学旅行に行ってきました。天候は、曇り時々雨の予報でしたが、子どもたちの活動時間帯は、過ごしやすい天候で、思う存分、よく学び・よく遊ぶことができました。

1日目、広島平和公園では、事前学習で積み上げてきた学びを、実際に広島の地に立ち、自分の目を見て、聴いて、想像して、考える……、貴重な時間を過ごしました。

印象深かったことは、爆心地の碑の上空を見上げて「78年前に原爆が投下されたのか。」と、78年前を想像しながら戦争の恐ろしさを五感を通して感じる瞬間でした。

「原爆の子の像」の前では、セレモニー委員の子どもたちがリーダーシップを発揮し「平和への誓い」の言葉を堂々と気持ちを込めて表現しました。



そして、全校生で織った折り鶴を捧げ、折り鶴の歌
♪生きててよかった それを感じたくて 生きててよかった それを見つけたくて…… はばたけ折り鶴
心からあなたへ はばたけ折り鶴 あなたから世界へ♪
6年生全員が心を込めて謳いあげました。『平和な世界を築いていくことを誓います。』という決意の声は、大空に響き渡ったように思います。

その後の原爆資料館での見学や平和公園内の碑めぐりを通して、『ヒロシマでの学びを他人事にしないで、自分の事として考え続けていくこと。』『これからの明るい未来をつくっていくのは私たちであること。』を実感することができました。



宿舎「サンロード吉備路」へは、18時30分に到着し、ロビーでの入館式をすませ、楽しみにしていた夕食・買い物・入浴・部屋での交流タイムの始まりです。

買い物の場面では、家族のことを考えながら何を買おうか、いろいろ迷いながら品物を選んでいく姿に、家族想いの優しい表情が見られました。また、お風呂は、露天風呂もある天然温泉の浴槽で、友だちと湯舟につかる気分は最高だったようです。



2日目は、姫路セントラルパーク。開園と同時に一番乗りし、午前中は、アトラクションフリーパスを手首に巻き乗り放題、殿二小貸し切り？と思えるほど自由に楽しむことができました。カレーライス、サラダ、アップルジュースの昼食後は、ドライブサファリ、ウォーキングサファリ、スカイサファリを見学しました。堂々と一点を見つめるライオンの姿に「かっこいい!」、間近で見るサイの大きさに「デッカー!」と驚きと歓声の声があがっていました。



移動のバスの中では、全員がバスレク担当をし、言葉を通してみんなが『楽しむ』ことができるゲームやクイズ、お話などを考えていました。友だちひとり一人の個性を尊重しながらみんなが明るく、優しくなれるバスレクレーションだったと思います。



6年生の子どもたちにとって、修学旅行は小学校生活一番の楽しい行事です。大人になって振り返った時にも一番印象に残る行事だと思えます。

2日間を通して、子どもたちの成長を目の当たりに感じたことは、活動の場面場面で担当になった子どもたちが、自分の言葉で、感じたことや考えたことを語ることができていたということです。

自分の思いを相手に(人に)素直に伝えられる、自分の思いを表現できる力は、とても大切な“生きる力”です。いや“生き抜く力”といっても過言ではありません。

卒業まで後4か月。子どもたちには、目の前にある、今、やるべきことをやり切り、まずは2学期を終えること。そして、殿山第二小学校で学んできたことに自信と誇りをもって3学期の卒業式に向かって進んでいってほしいと願っています。

